

会 議 録

会議の名称	令和5年度第1回那珂川市図書館協議会		
開催日時	令和5年8月30日(水) 10:00~12:00	開催場所	ミリカローデン那珂川 2階 研修室1
出席者	<p>1. 委員 河井委員、笹淵委員、原委員、松永委員、白水委員 (欠席者)鳥飼委員、中島委員、平野委員、加峰委員</p> <p>2. 執行機関(事務局) 木下教育長、大鶴図書館長、襖田図書館運営課長、岩野図書館運営課係長、八田図書館運営課主任、吉岡文化振興課長、藏菌文化振興課文化振興担当係長、小林文化振興課文化振興担当主事</p>		
配布資料	<p>資料1:那珂川市図書館協議会委員名簿</p> <p>資料2-1:那珂川市複合文化施設条例・那珂川市複合文化施設条例施行規則</p> <p>資料2-2:図書館法</p> <p>資料3-1:令和4年度図書館事業報告</p> <p>資料3-2:令和5年度図書館事業計画</p> <p>資料3-3:令和5年度図書館事業経過報告(4月~6月)</p> <p>資料3-4:令和6年度図書館運営方針(案)</p> <p>令和5年度図書館要覧(令和4年度実績)</p>		
公開区分	<p>開示 ・ 一部開示 ・ 非開示 (理由:情報公開条例第9条第1項第4号に該当)</p>		
<p>議題及び審議の内容</p> <p>1. 辞令交付</p> <p>2. 教育長あいさつ</p> <p>3. 委員自己紹介</p> <p>4. 法令、規則等説明</p> <p>5. 会長・副会長の選出 会長に河合律子委員、副会長に笹淵さとみ委員が就任。</p> <p>6. 議題 (1)令和4年度図書館事業報告について(図書館運営課長から説明) 別紙説明資料3-1のとおり</p> <p>【質疑応答】</p>			

[委 員]：令和4年度に導入した読書通帳の利用状況について教えてほしい。

[事務局]：年間で2,500冊程度配布している状況である。子どもから高齢者まで幅広い利用者の方にご利用いただいている。自分が今までに借りた本がすぐに分かるという点が好評である。

[委 員]：コロナ禍以前は、中学生の職業体験で図書館を訪れる機会が多かったと思うが、令和4年度については中学生の施設見学の実績がない。考えられる理由を教えてほしい。

[事務局]：コロナ禍の影響も落ち着いてきており、図書館として見学を受け入れる体制は整っているが、令和4年度については、中学校側からの申し込みがなかった。学校によってはコロナ禍の影響も考慮し、学校外での実習の機会を減らしているところもあるのかもしれない。

[会 長]：学校側も受け入れてもらえるか分かっていない部分もあると思うので、図書館として、施設見学を受け入れているということを積極的に周知する必要があるかもしれない。

[委 員]：市内には図書館から距離が離れている学校もあり、学校ごとに施設見学のカリキュラムも異なるため、ある程度学校側との調整が必要かもしれない。

[事務局]：令和6年度の図書館リニューアルオープンに合わせて積極的に周知していきたい。

(2) 令和5年度図書館事業計画について(図書館運営課長から説明)

別紙説明資料3-2のとおり

【質疑応答】

[会 長]：出張図書館の利用状況を教えてほしい。休館中については、ある程度借りられる資料を制限しているのか。

[事務局]：出張図書館の利用状況については次の議題である事業経過報告の中で詳しくご説明させていただく。休館中のサービスについては、ミニ図書館、出張図書館の際に配架している資料に加え、約4万冊の資料を貸出予約ができる資料としてリストアップしている。その他の休館中は貸出できない資料については、図書館の予約システムに制限をかけて、利用者の予約画面には表示されないよう設定している。

(3) 令和5年度図書館事業経過報告について(図書館運営課主任から説明)

別紙説明資料3-3のとおり

【質疑応答】

[委 員]：ミリカローデン那珂川やふれあいこども館で実施しているおはなし会の後に、参加者の子どもたちに向けた児童書の貸出サービスは行っていないのか。

[事務局]：おはなし会場で貸出は行っていないが、ミリカローデン那珂川のエントランスで行っているミニ図書館の紹介は必ず行うようにしている。

[委 員]：ミニ図書館の選書内容をおはなし会に合わせて変更したり、展示を行ったりしているのか。

[事務局]：ミニ図書館の選書内容はおはなし会の内容に合わせて多少調整しているが、特別に展示を行うというところまではできていない。こども館でおはなし会に参加した後にそのままミリカのミニ図書館に来館して下さる利用者は一定数いらっしゃる。

[会 長]：休館中はおはなし会の頻度が月に1回程度となっているが、参加者の集客等に変化はあったか。

[委 員]：コロナ禍や大雨の影響で中止になった次の回は参加者が減ってしまうこともあった。小学校の先生にお声かけいただいた次の回は参加者が多く、ミリカローデン那珂川の和室が埋まるほどの参加があったので、やはり積極的な周知・声かけが大切だと感じている。以前は図書館内で実施していたが、休館中で場所が変わっているので、おはなし会実施前に今からおはなし会をするという呼び込みをミリカの館内などで行う必要があるかもしれない。

[事務局]：今年度からは、おはなし会当日の朝に図書館の SNS を使って周知をしている。

[委 員]：市の HP の子育て情報のページにおはなし会など図書館のイベント情報のリンクをつけるなど、図書館につながる情報発信をすると良いのではないか。広報誌の子育て情報のページにもこども館などのおはなし会の情報が載っているが字が小さく目立っていない印象がある。QR コードを活用するなどご検討いただきたい。

[事務局]：いただいたご意見については担当部署にも共有させていただき、改善案を検討する。

[委 員]：コロナ禍でイベント数が減少し、イベント不足を感じている子どもたちもいると思うので、情報が届けば参加者も増えるのではないか。

(4)令和6年度図書館運営方針(案)について(文化振興課文化振興担当主事から説明)

別紙説明資料3-4のとおり

【質疑応答】

[会 長]：全体的に抽象的な部分までしか言及されておらず、図書館を運営するための具体的な方針、例えば資料の収集方針や図書館間の連携といった細部の部分が記載されていない点が気になった。細部にわたっての記載がないと時代や環境の変化が起こったときに図書館の基本的なサービスの拠り所とするものがなくなってしまう危険性があるため、そこは記載すべきではないか。

[事務局]：令和6年度図書館運営方針(案)については、今年度の図書館協議会の年間の議題とさせていただきたい。今回いただいたご意見については、修正した案をまた次回の協議でお見せし、他の委員の方も含め改めてご

意見いただければと考えている。

[会 長]：その他、議題以外のことについて、ご意見があれば伺いたい。

[委 員]：毎年小学校の修学旅行前の平和学習の資料を図書館からお借りしているが、広島や長崎に関連したものが多く、その他の地域別の戦争被害等についてまとめた資料が少ない。以前はあったものが除籍されていることもあるため、新しい資料だけでなく古い資料についても集めてもらうことはできないか。

[会 長]：市町村の図書館は蔵書数の兼ね合いもあり、資料の保存年限が決まっており、そのうち除籍となってしまうが、県立図書館では古い資料も除籍せずに持っている可能性が高い。県立図書館の資料も併せて相互貸借等でご案内するのがいいかと思う。

[事務局]：会長のご意見も参考に今後対応させていただく。

7. その他 那珂川市教育委員会（文化振興課）からの報告事項
リニューアル工事後の図書館のイメージ図等について事務局から説明。

[会 長]：以上をもって第1回那珂川市図書館協議会を閉会する。